



第2次洋野町総合計画後期基本計画策定(町づくり)に係る町民説明会

12月21日(火)に本校を会場にして開催された、この説明会については、先月号でも紹介しましたが、今月号では前回紙面の都合で掲載できなかった、説明会参加後に書いた生徒の感想のいくつかを紹介します。高校生が地元の将来について、真剣に考えている様子を感じていただければ幸いです。

【参加生徒の感想】 「文字が多いのは、生徒の感動の表れ… …とご理解ください……。」

[1年生]

- 最も印象に残っていることは、質問の時間に、町の担当の方が場を盛り上げようとしてくれたことです。手を挙げづらい空気を気軽に挙げられるようにした結果、どんどん質問が増えたからです。また、自分が得たものは、計画の構成の仕方、発想力で、自分たちの住んでいる地域にもっと興味を持つようと思いました。
- 印象に残っていることは、洋野町の人口が減って14,000人にまで減ってしまうかもしれないという調査結果が出ていることです。自分の町の現状についてはなかなか知る機会がなく、初めて知ったことも多かった。大野に何ができれば、大野から離れる人が少なくなるのかということについては人それぞれですが、私は大野の魅力をもっとPRしたらいいと思います。また、大野や洋野町全体の課題などは身近にいっぱいあって、その中でまず自分ができることをしていけないと思いました。道を歩いている、ごみがあったら拾うとか、こうなったら、これがあつたらという意見を大人の人に伝えて、少しでも大野の発展につながる活動や行動をしていきたいと思いました。
- 初めて知ることが多くて、例えば町がいろいろな支援をしようとしていたりして、洋野町をもっと良くするための活動を何年もかけてやっていくものということが分かった。洋野町の人達がいろいろな活動をするために計画を立てているので、自分にどんなことができるか考えてみるなど、少しでも洋野町が良くなるように考えてみようと思った。

[2年生]

- 総合計画の説明の仕方が、皆に分かりやすいように、個人に置き換えたり、皆が知っていそうなものを例えに使ったりするなど工夫されていてとても良かったと思いました。私も皆が分かりやすいように、知っていそうなものに置き換えるということをやりたいと思いました。また、違う所に行っても帰って来られる場所があるのは、とても心強いなと思いました。そして、帰ってくるようにしたいと思いました。
- 人口が年々減っていることで、確かに大野や種市で若い人を見るのが少なくなってきたと感じるし、進学や就職の場所がないと思った。自分は将来関東方面に就職したいと思っているが、いつかは洋野町に帰ってきて生活したいと思ったし、大野の良さを外から見ることでも再確認することができるかもしれないと思った。
- 洋野町は1年間に約300人も人口が減少していて、2060年には人口7,837人と2020年の半分以下になってしまうかもしれないという事実が驚きました。また、洋野町は高齢者の割合が高いため、若者に向けた取組を多くすれば、人口減少の抑制につながると思いました。現在、各種のイベントや廃校になった校舎の再利用、体験交流事業など、たくさんの地域活性化のための活動が行われているので、私も積極的に参加していきたいです。そして、戻ってきたいと思える大野を今の私たちが作るべきです！！
- 普段あまり自分の町について考えることはなかったが、今回の講演で少し考えてみた。確かに意見に出たとおりだと思ったし、洋野町は広いからもっと人口が増えてほしいと思った。

- でも、人口減少の数値を見てみると、大変なことだと思った。若者が働く所がないと都会に行ってしまうから、少しでも残ってもらうための政策が必要だと思った。これからは自分の町に関心を持ち生活しようと思った。
- 少子高齢化対策として、地域での婚活支援をするなどして、地域で結ばれ、少子高齢化解消を狙うことは、今は出会いが少ないと思うのでこくいいと思いました。また今回の説明会を通して、私たち高校生も地域の一員となっているんだなと思いました。これから地域を盛り上げていくのにも、私たちが必要だと思うし、もっと発展して良い町になればいいなと思いました。

[3年生]

- 総合計画とはどのようなものなのか詳しく知り、3段階にわたり計画をしていることが印象に残った。今だけではなく未来の洋野町がどうするべきか課題を立てていることも印象的だった。洋野町はとても良い町だと思うけれども、やっぱり一度は町を出て働いてみたいと考える人が多いと思うので、また戻ってきたいと思える町になるよう、来年から社会人になる私たちも考えようと思った。地域活性化として、大野の特産物をブランド化し、広めていく活動もしてみたいと思った。
- 普通に生活していて、何か不便だと感じることはあるから、その意見を取り入れて良くしていこうとするといいと思った。時代は変化していくので、それに合わせた町づくりも大切だと感じた。また、大型スーパーなどがあつたら便利な一方で、洋野町のもつ自然豊かな部分の良さを町民はどう思うのかが大切だと思った。便利で住みやすいことも大切だが、町が個性を壊さないように、バランスをとった意見を採用してほしいと思った。
- 最も印象に残ったことは、重点プロジェクトの取り組みだ。以前、政治経済の「市長になってみる」という授業で考えた、問題に向けての解決策と似ているものが多かったのも、より深く、自分の言葉に落とし込みながら聞くことができた。私は進学のために地元を離れるけれど、地元に戻って就職したいと考えている。今回の説明会を通して、そのような人が増えたらいいなと思う。そのためにも、このような機会を通して、地元をよりよくさせる意見などをどんどん出していきたいと思った。そして、自分から地元の魅力を発信していきたい。
- 何度か聞いたことのあるイベントがあつたが、目的を知らなかったもので、今回話を聞いて目的を理解することができた。これからは参加する、しないに関わらず、意識するべきだと感じた。今、この町にどんな建物があつたらいいのかということと、何があつたら地域に残るのかということとは別なのだと感じ、考えるのは難しかった。すでに住んでいる人だけではなく、第三者の意見も必要だと知った。
- 何かを計画して行うにはかなり長い時間がかかるというのが印象的だった。また、総合計画と聞いても初めはピンとこなかったけれど、個人に置き換えた説明を聞いたことで理解することができた。総合計画については、自分が目標を立てる時にも活用していいと思った。また、長く町に住むと考えたときに、何が必要なのかなどを町民の目線から考え、発信することで、良い町づくりができると思った。人任せにせず、一人の町民として考え、行動していいようになっていきたいと思った。

★ 部活動各種大会の結果

★【ソフトテニス】 2/20久慈市ソフトテニスイント「ア大会→新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

★ 学校の様子(1月後半の校内行事等から)

大学入学共通テスト(1/15~16)

共通テスト2年目の今年は3名が受験しました。1日目の夜に、トンガ沖の海底火山が噴火した影響で、久慈地域の沿岸部に津波警報が発令され、サイレンの音でまんじりともしない一夜を過ごしましたが、寝不足をものともせず、3名は翌朝も元気に会場入り、持てる実力を遺憾なく発揮してくれました。



第29回久慈地区高等学校総合文化祭(1/22~23)

久慈地区の県立学校による総合文化祭が久慈市文化会館アンバーホールで行われました。1日目は一般を対象に合同作品展が行われ、2日目は生徒を対象に、展示・茶会・舞台の各部門が開かれました。本校からは授業や部活動で製作した工芸作品、生徒会誌、吹奏楽部が参加しました。



2学年保健講話(1/25)

思春期にある高校生が、互いに尊重し合うことの大切さを考え、自分が直面している悩みや不安を緩和するきっかけとするため、久慈保健所の青澤和子保健師を講師に、「こころの健康を保ち、毎日を健やかに過ごすために」と題して、オンラインで開催しました。

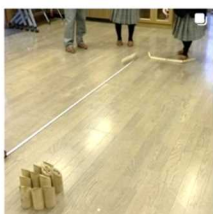


工芸授業閉講式(1/26)

3年ビジネスコースで芸術の工芸を選択した8名は、3年間で伝統工芸の技術や、ものづくりの楽しさ、自分の考えや感性を表現することの奥深さを学びました。大野は木工の里、そして一人一芸の里です。ここでの学びを宝として、それぞれの分野で社会貢献を果たしてください。



(CLOSE UP1) 1年総合的探究「おおのの未来を考えよう」from Instagram



2022. 1. 21付【ぬぐだまるしえ:スポーツ大会の魅力! in おおのキャンパス



2022. 1. 20付【2/27(日)開催「ぬぐだまるしえ」ポスター】



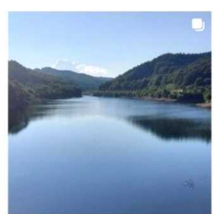
2022. 1. 13付【大野の伝統的な盆踊り「ナニヤダヤラ」】



2022. 1. 12付【洋野町の林郷地区に伝わる小正月の伝統行事「なもみ」】



2021. 12. 28付【ひろのまきば天文台と、大野地区共同利用模範牧場】



2021. 12. 27付【今年6月に完成した大野ダム親水公園】

★ 2/27(日)おおのキャンパスで行われるイベント「ぬぐだまるしえ」に大野高生は企画・準備で参加しました。

(CLOSE UP2) 冬季休業中のキャリア学習(アルバイト就労報告書から)

- 今回のアルバイトを通して、お金を稼ぐことの大変さや仕事をする重要性を知ることができたので、この経験を自分が社会に出た時に生かそうと思います。(1年:ガソリンスタンドでの給油、洗車後の拭き上げ、接客)
 - 助け合いや思いやりの心はとても大切なことが分かったので、これからは、自分から積極的に何でも動いていこうと思いました。(1年:伝票整理、資料整理、簿記、ファイル作り、ヨーグルト充填、クレート洗浄、ふきん掃除)
 - 去年は初めてのアルバイトで緊張していたが、今年は自分から積極的に話すことができていた。(2年:スーパーでのライン製造)
 - 私は、いつも細かい所はあまり気にせずに行動してしまっているが、アルバイトを通して、小さいことや、細かい所もきちんと行わなければ成長はないことが分かったので、これからの生活に生かしていきたい。(2年:養鶏業)
 - 職場の人たちは、次に何をしてもらいたいのかを自分で考えて行動していました。しかし、間違っている場合もあるので、しっかり確認を取ってから行動するように心がけていました。この経験から、指示がなくてもある程度は自分で考えて行動できるようになりたいと思いました。(2年:スーパーでのゴミ処理、盛り付け、品出し)
- 学用品購入や貯金のため、寒い中、クリスマスや年末年始の誰もがゆっくりしたい時に働いた経験は、きっと将来の財産になると思います。ご協力いただいた各事業所の方々には紙面をお借りして感謝申し上げます。

★ 今後の主な予定(2月末~4月)

2/28(月)卒業式予行・同窓会入会式
 3/1(火)卒業式
 3/7(月)学力検査準備
 3/8(火)一般選抜学力検査
 3/12(土)~13(日)進学講座
 3/16(水)合格発表
 3/17(木)~18(金)1・2年春季課外
 3/22(火)終業式・離任式
 3/24(木)二次募集
 3/28(月)二次募集合格発表
 3/29(火)入学手続き

4/1~5(火)学年始め休業
 4/6(水)新任式・始業式
 4/7(木)入学式・PTA入会式
 4/8(金)対面式・身体測定
 4/11(月)交通安全実技講習会
 4/19(火)基礎力確認調査
 4/20(金)PTA役員会

※ 諸般の事情により、急遽、中止、または日程・内容の変更を行うことがありますのでご了承ください。